

手で観るミュージアム 自然と造形之美

見るだけでなく手でふれながら鑑賞していただく機会を提供する本展では、「自然と造形之美」をテーマに、美術作品をはじめ、アンモナイトなどの化石や、オオシャコガイなどの自然資料、そして縄文土器などの考古資料を展示します。

作品や資料のさわり心地を手でたしかめながら、その魅力をじかに味わえるこの機会に、私たちを取り巻く自然の豊かさや手のわざによる表現にふれてみませんか？

1-自然美にふれる

自然は芸術家と同じように創れ創れ、ときに芸術的ともいえる造形性を含みます。当館所蔵の化石や貝殻、鉱物などに見られる自然のわざにふれ自然物を造形的な視点から見た美について考えます。

2-造形美にふれる

芸術家の多くは、自然の中に美を見出し、それを模倣ないし抽象化することで作品を創造します。自然をモチーフとする立体作品の形や質感を体感しながら、造形表現にこめられた美にふれてください。

3-縄文の美にふれる

自然と共生した生活を営んでいた縄文時代の人々。彼らの残した土器や土偶からは、手のわざによる優れた造形感覚をうかがいすることができます。縄文遺物の文様にもふれて、原初の表現をご堪能ください。



関連イベント

■展示(11/15-16)

プレワークショップ：縄文レリーフをつくる

日時：2月11日(火)夜13:30~15:30
講師：堀部江一氏(陶芸家)
対象：小学生~一般 20名
持物：タオル

縄文土器パフォーマンス&ワークショップ

日時：3月1日(土)
パフォーマンス：13:30~14:30
ワークショップ：14:45~16:00
講師：高島剛伸氏(縄文土器・ジャンベ太鼓演奏家)

1 わらわつ/2 スズメ (はく製) /3 背負いかご/4 キタケツネ (はく製) /5 つづら/6 コウライギ (はく製) /7 夜露館(化石)2012年 /8 夜露館伴(縄文土器)2012年/9 鳥守(あきつしま)2012年/10 アンモナイト(フツシア)化石 ※月~6,10: 当館蔵、7~9: 作家蔵

ギャラリートーカー：タッチ&トーク

学芸員と一緒に、作品や資料に手でふれて鑑賞します。
日時：①3月1日(土)、②3月2日(日)、③3月8日(土)
④3月9日(日)、⑤3月23日(日)
時間：①~②10:30~11:00、③~⑤10:30~11:00/14:00~14:30

■展示(12/16)

技法講座：デッサン in ミュージアム

当館所蔵の化石や動物のほく製などをデッサンする入門講座。
日時：3月2日(土)10:00~12:00
対象：一般(小学3年生以上)20名

アクセス

- 公共交通
- JR常磐線 八千代駅より徒歩13分(バス)「14番」14号に乗り、「文化公園」下車(朝霞駅南5分、料金200円) 徒歩約5分
- 自転車

開館27年経ちと建設66年の歴史ある(国小牧信用金庫野村野宮ビル)を改装し、又、美点の次を名を新す。 ※市民文化公園内に無料駐車場があります。



苫小牧市美術博物館 ありー
Tomakomai City Museum

〒055-0011 北海道苫小牧市南広町3丁目9
Tel 0144-35-2550 / Fax 0144-34-0408

※10/20現在(2014年10月現在)の地図です。
http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutsukan/

おはなしミュージアム

「むかしむかし、あるところに…」

長い間、世代をこえて語りつがれてきた「昔話」。そこには、昔の人々の生活の中で使われていた道具、それととりまき環境に生きていた、動物や鳥、植物などが、数多く登場します。

先人の知恵と共に、生活の中を溶け込んでいたものばかりでしたが、いつの間にが姿を消し、忘れられようとしていたものたちもいます。

本展では、よく知られている日本の昔話や伝説、日高の伝説と共に、そこに登場する生活用品や農具、生物などを通して、先人の暮らしの様子に触れ、現在の生活を振り返りなおさすきっかけになれば幸いです。

アロログー昔話を聞かせよう

遠くから現在にかけて、さまざまな形で昔話は語りつがれてきました。

昔話の世界

日本各地の昔話を、広く伝わっている「狼太郎」「からから山」「お切り」など、「さかじいさん」「空母」の中に登場する動物を通して、昔の人の生活のしぐさに触れてみます。また、昔話に登場する動物や鳥、植物の生態についても紹介いたします。

昔者に伝わる昔話

「夜道さお母さん」など題名、日高にも語りつがれてきた伝説があります。それの中からいくつか紹介いたします。

まじろグー昔話を聞かせよう



関連イベント

展覧解説会

日時：①3月1日(土)、②3月2日(日) 各回11:00~11:30

■展示(12/16)

縄ないにチャレンジ!

縄わらで縄の「ない方」(作り方)を覚え、昔の人の生活学びます。
日時：3月2日(日)13:00~15:00
講師：谷中聖治氏(室積市民俗博物館 学芸員)
協力：苫小牧市博物館友の会
対象：小学生~一般 20名



■展示(12/16)

おはなしクッキング~さびだんご(黍団子)をつくる

日時：①3月15日(土)、②3月16日(日) 各回10:30~12:00
対象：小学生~大人 20名
持物：エプロン、バンダナ、タオル

わくわくギャラリートーカー：ものがたりの世界へようこそ

子ども向けのやさしい解説会をおこないます。大人の方も参加できます。
日時：①3月8日(土)、②3月9日(日)、③3月23日(日)
各回11:00~11:30、14:00~14:30

ミュージアムシアター：まんが日本昔話

日時：3月21日(金・祝)10:30~11:00/13:30~14:00/15:00~15:30

※「展覧」の表記のないイベントの申込先は、美術情報課(電話0144-35-2550)となります。
※「展覧」の表記のないイベントは申込不要、開館時間まで自由参加となります。
※「展覧」の表記のないイベントは、すべて無料です。ただし、一部にのみ参加費の取次金(ギャラリートーカーへの参加には、当日他の観覧料が必要となります)がかかります。
※講師の表記のないイベントについては、当館学芸員が講師となります。
※イベントの内容詳細については電話にてお問い合わせください。当館HPをご覧ください。